



たてわり班競技に向けて

17日(金)のわくわくタイムは、たてわり班ごとに、運動会のたてわり班競技の事前打ち合わせが行われていました。昨年度から、運動会にはたてわり班競技を取り入れています。運動会の中でたてわり班競技を行うことによって、上学年は下学年を助け、下学年は上学年に憧れ協力しながら、異年齢の仲が深まっていくと考えています。



たてわり班競技への思いを取材すると、4年生は「みんなで助け合って、🟢帯西グリーンの心を伸ばしたいです。」「みんなと協力し合って楽しくしたいから、🟡帯西イエローと🔴帯西レッドの心を伸ばしたいです。」と言っていました。5年生は「6年生が困ったときは、低学年を少しでもまとめることができたらいいなあと思っています。」「今までは6年生に任せっきりだったけど、今は高学年として低学年を支えて競技できるように頑張りたいです。」と意欲を見せていました。そして、リーダーの6年生は「下学年を支えて、みんなを引っ張っていけるようにしたいです。」「最上級生としてお手本となれるように、下級生を支えていきたいです。」と決意を見せていました。

帯中体育祭

18日(土)は、帯中体育祭に参加しました。体育祭は、水前寺陸上競技場で行われました。中学生の躍動感のある走りや、一致団結した団体競技などで会場は盛り上がりを見せていました。帯西で4年目を迎えたことで、中学校3年生までの子供たちとは皆関わりがあり、一生懸命競技に取り組む姿に懐かしさを覚えると共に、成長した姿に喜びも味わうことができました。中学校の体育祭に参加して、小学校から中学校への接続の大切さを改めて実感することができました。6年間の学びを大切にしつつ、自慢の子供たちを胸を張って中学校に送り出せるようにしたいと思います。



運動会全体練習③

今日20日(月)は、運動会全体練習が行われました。今日は、たてわり班競技の事前練習と応援団の全体練習でした。体育委員長の清水さんは、全体練習のめあてを「堂々と運動会ができるように、しっかり流れを覚えて頑張りましょう!」と述べ、全体練習への士気を高めていました。たてわり班競技の練習では、先週金曜日に打ち合わせをした、班ごとの並び順の確認や、競技の順番の確認などをしました。また、応援団も最後の全体練習で動きや声の出し方の確認ができたようです。めあての振り返りでは、清水さんが「応援団のときは声が出ていたし、きびきびと動いていたので、🔴帯西レッドの心が伸びたと思います。」と暑い中頑張った皆の頑張りを認めていました。運動会当日、たてわり班競技は、プログラム8番に行います。1班から9班までが1組目、10班から17班までが2組目に出場しますので、お楽しみに!